

2022年3月31日

東濃地震科学研究所の事業終了に伴う閉所について（お知らせ）

公益財団法人 地震予知総合研究振興会
東濃地震科学研究所
所 長 石 井 紘

東濃地震科学研究所は、1995年に甚大な被害が発生した阪神淡路大震災を契機として、岐阜県をはじめとした自治体の要望もあり、内陸地震等に関する調査研究および地域地震防災に寄与するため、平成9（1997）年4月に岐阜県瑞浪市内で、公益財団法人 地震予知総合研究振興会の研究所として発足しました。

発足以来、25年間、同地域において、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）東濃地科学センター瑞浪超深地層研究所の立坑内及び周辺の観測点で取得したデータにより、地殻活動に関する研究を進めてまいりました。

今般、JAEA 瑞浪超深地層研究所は所期の目的を終了し、立坑の埋め戻しも完了したこともあり、東濃地震科学研究所の研究も所期の目的を達成したと判断し、同研究所の事業を終了し閉所とすることといたしました。

なお、これまで東濃地震科学研究所がデータを取得していた観測点のうち一部については、瑞浪観測施設として、数年間はデータを取得することとしております。

これまで、岐阜県、瑞浪市をはじめとする地元自治体・関係機関及び東濃地震科学研究所の研究に協力していただいた国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東濃地科学センターをはじめとする研究機関・研究者の方々に、厚く御礼申し上げます。

記

1. 東濃地震科学研究所の観測データに関する問い合わせ先

公益財団法人 地震予知総合研究振興会地震防災調査研究部

2. 東濃地震科学研究所の Website

<https://www.adep.jp/business/tries/>

以上